

各 位

会社名	ベイビュー・アセット・マネジメント株式会社
代表者名	代表取締役兼CEO 八木 健
金融商品取引業者	登録番号 関東財務局長(金商)第397号
加入協会	一般社団法人 投資信託協会 一般社団法人 日本投資顧問業協会
問い合わせ先	管理部 岩田 浩明 03-5210-3342

## 「米国政府機関保証短期債券ファンド」設定に関するお知らせ

ベイビュー・アセット・マネジメント株式会社（代表取締役 兼 CEO：八木健 以下、「ベイビュー・アセット・マネジメント」）は、2016年8月に包括的な運用業務提携契約を締結した Victory Capital Management Inc.（以下、「Victory Capital 社」）傘下の運用ブティック、INCORE Capital Management（以下、「INCORE」）に米国債券運用を委託する私募投資信託「米国政府機関保証短期債券ファンド（以下、「当ファンド」）」を、2016年10月5日に新規設定しましたのでご案内申し上げます。

Victory Capital 社は、オハイオ州クリーブランドに本拠を置き、各々異なる資産クラスや戦略に特化した運用ブティックを多数抱え、2015年バロンズ誌「全米運用会社ランキング」では25位を獲得した米国屈指の独立系マルチ・ブティック型運用会社であり、INCOREはVictory Capital 社傘下で債券運用に特化する唯一の運用ブティックです。

INCOREは、オハイオ州クリーブランド及びミシガン州バーミンガムに拠点を構え、14名の運用プロフェッショナルが、「米国コア戦略」、「米国投資適格転換社債戦略」、「米国政府機関保証短期債券戦略」等の幅広い債券投資戦略を運用しております。中でも「米国政府機関保証短期債券戦略」で運用されている米国ミューチュアルファンドは、米国モーニングスター社の短期米国債券カテゴリーにおいて、パフォーマンス・ランキング（過去5年）で全運用会社（99社）中第1位、また同カテゴリーのレーティングにおいても、過去3年、5年、10年、及び全期間総合でファイブスター（5段階のランキングで最上位、2016年8月末現在）を獲得しています。

同戦略は、米国連邦政府抵当金庫（GNMA）が発行するモーゲージ証券（不動産担保融資の債権を裏付けとして発行された証券）を投資対象とし、特に地方都市で組成されたローンを中心に、10年超が経過し残高も少額な銘柄に厳選投資を行うことで、高いインカム・ゲインの獲得とモーゲージ証券投資特有の期限前償還リスク抑制を実現してきました。こうした高クーポンのGNMAモーゲージ証券は、米国債券市場におけるシェアが1%未満と希少性の高い投資妙味のある資産クラスであるため、傑出した銘柄発掘力がパフォーマンスを左右します。INCOREでは、ポートフォリオ・マネージャーとして当該戦略のみに長年従事してきたHeidi Adelman（チーフ・インベストメント・オフィサー）を中心に、モーゲージ証券投資に精通した運用プロフェッショナルが担当し、1997年4月の運用開始来、リスク（標準偏差）を年率2%程度と低い水準に抑えながら、同5%超（運用報酬控除前）という優れたパフォーマンスを達成しています（2016年8月末現在、米ドルベース）。

なお、GNMAモーゲージ証券は、米国国債と同等の信用格付けが付与されており、自己資本比率規制（新BIS規制）におけるリスクウェイトも0%であることから、日本の金融機関にとっても魅力的な投資対象です。また、当ファンドは安定的な円ベースのリターンを達成すべく、原則として為替をフルヘッジします。

ベイビュー・アセット・マネジメントは、日本株式、米国株式、マルチ・アセット等のアクティブ運用に特化した独立系ブティック・ハウスのパイオニア、そしてリーダーとして、創業以来18年に亘り洗練された運用商品を提供して参りました。結果として、年金基金を含む機関投資家から個人投資家に至るまで、幅広い顧客層から高い評価を頂き、約2,700億円（2016年3月末現在）の契約資産を擁する日本最大級の独立系運用会社へと着実に成長を遂げることができました。今後は、高品質なクライアント・サービスを提供する独自のプラットフォームの上に、株式、債券、そしてマルチ・アセット分野において、自社運用商品に加え、Victory Capital 社をはじめ米国の秀逸な運用ブティックによる商品群を取り揃えることで日本初の本格的なマルチ・ブティック型運用会社を目指しており、当ファンドの設定はその第一歩となります。

以上